

北海道科学大学親交会会則

第1章 総則

(設置の目的)

第1条 北海道科学大学(以下「本学」という。)学生の知識および技能の向上と、有為な社会人としての人間育成を図るため、大学と家庭との緊密な連繋および協調体制を保つ組織として、北海道科学大学親交会(以下「本会」という。)を設置する。

(事務所)

第2条 本会の事務所は、大学事務局内に置く。

第2章 事業

(事業)

第3条 本会は、第1条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 大学教職員と学生父母との懇談(相談)会の開催
- (2) 学生の育成に係る、父母の研修(研究)会の開催
- (3) 大学祭、体育祭など全学的行事に対する援助
- (4) クラブ活動に対する援助
- (5) 学生の就職開拓に関する援助
- (6) 連絡刊行物の発行
- (7) 顕彰に関する事
- (8) 慶弔に関する事
- (9) 会員相互の親睦に関する事
- (10) その他必要と認められる事

第3章 会員

(会員)

第4条 本会は、次に掲げる会員で構成する。

- (1) 正会員 学部・大学院学生の父母
- (2) 特別会員 大学教職員
- (3) 名誉会員 本会のために特に功労があり、理事会において推薦された者
- (4) 賛助会員 卒業生の父母および個人又は団体で本会の事業を賛助し、総会において承認された者

(会費)

第5条 会員の会費は、次のとおりとする。

- (1) 正会員 年額 学部学生の父母は6,000円、大学院学生の父母は3,000円とする。
- (2) 賛助会員 1口年額5,000円とし、口数は1口以上とする。
- (3) 特別会員および名誉会員 会費は徴収しない。

(入会)

第6条 正会員又は賛助会員としての入会は、所定の会費納入をもって完了する。

(会員の権利)

第7条 会員は、次の権利をもつ。

- (1) 正会員は、総会における議決権、役員選挙権および被選挙権をもつ。
- (2) すべての会員は、本会の刊行物の配布を受ける。
- (3) すべての会員は、本会が主催する行事に参加することができる。

(除名)

第8条 会員が次の各号の一に該当するときは、理事会の議決を経て除名することができる。

- (1) 会費の未納が1年以上に及ぶとき
- (2) 本会の名誉を傷つけ、又は本会の目的に反する行為があったとき
- (3) 会員の子弟たる大学学生が除籍あるいは退学処分を受けたとき

(退会)

第9条 会員が退会しようとするときは、会費を完納し

たうえ退会届を会長あてに提出するものとする。

(納入金の返還)

第10条 会員が、除名、退会その他の事由で会員の資格を失ったときは、幹事に返還申請書を提出して、既納年度分の会費の返還を求めることができる。

第4章 役員、顧問および職員

(役員)

第11条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 15名以内
- (4) 監事 2名
- (5) 幹事 3名

(役員を選任)

第12条 会長、副会長ならびに理事および監事は、会員の中から総会において選出する。

ただし、理事のうち5名は、特別会員の中から選出する。

2 監事は、他の役員を兼ねることができない。

3 幹事は、特別会員の中から会長が委嘱する。

(役員任期)

第13条 役員任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

2 欠員により補充された役員任期は、前任者の残任期間とする。

(役員職務権限)

第14条 会長は、本会を代表して会務を総理し、総会、理事会の議長となる。

2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは会長があらかじめ指名した順序によって、その職務を代行する。

3 理事は、会長および副会長を補佐し、理事会の議決に基づき会務を処理する。

4 監事は、本会の会計を監査するほか、理事会に出席することができる。ただし、議決には加わらない。

5 幹事は、会務を処理するほか、理事会に出席する。ただし、議決には加わらない。

(顧問)

第15条 本会に顧問を置くことができる。

2 顧問は会長が推薦し、理事会の同意を得て会長が委嘱する。

3 顧問は、本会の運営につき会長の諮問に応じ助言する。

(書記)

第16条 本会の会務処理のため必要と認められた場合は、書記を置く。

2 書記は幹事の指示を受け、会務に関する事項を記録、整理、保管する。

第5章 会議

(総会)

第17条 本会の最高決議機関として、総会を置く。

2 総会の決議は、出席正会員の過半数をもって決する。(通常総会、臨時総会等)

第18条 通常総会は、毎年1回、会長が召集する。

2 通常総会は、次の事項を審議する。

- (1) 予算、決算の審議
- (2) 会則の変更
- (3) 役員選出
- (4) その他、本会の運営上重要な事項

3 臨時総会は、次の場合に会長が召集する。

- (1) 理事会が必要と認めるとき
- (2) 監事が必要と認めるとき

(3) 正会員の10分の1以上から、会議に付すべき事項を示して要求があったとき

(理事会)

第19条 理事会は、会長が必要と認めた場合召集し、会務処理の協議を行う。

第6章 会計

(本会の運営財源)

第20条 本会の運営財源は、会費、寄付金およびその他の収入とする。

(会費の改定、臨時会費など)

第21条 正会員は、第5条の会費を納入するものとする。ただし、この額は必要ある場合改定されることがある。

2 特別の事情ある場合、総会の議を経て臨時会費を徴することができる。

3 会費の納入は、原則として本会の指定する銀行振込みを利用するものとする。

(会計年度)

第22条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会計監査)

第23条 監事は、会計処理を常に明確にして置くため、随時、帳簿、現金その他につき監査を行うものとする。

2 監事は、総会において監査の結果を報告しなければならない。

第7章 雑則

(支部の設置)

第24条 本会の支部を設置しようとする場合は、正会員5名以上の連署をもって会長に申請し、総会において決定する。

(身上変更等)

第25条 会員は、住所、身分等身上に異動を生じた場合は、会長に届出るものとする。

(解散による財産処理)

第26条 本会が解散した場合の残余財産は、大学学生の福利厚生事業に寄付するものとする。

(その他)

第27条 本会則の運用細部については、理事会の議を経て別に定める。

付 則

1 本会則は、昭和54年9月1日から施行する。

1 本会則の改正は、昭和55年6月1日から施行する。

1 本会則の改正は、昭和60年6月1日から施行する。

1 本会則の改正は、平成4年6月6日から施行する。

1 本会則の改正は、平成6年6月1日から施行する。

1 本会則の改正は、平成8年6月7日から施行する。

1 本会則の改正は、平成11年4月1日から施行する。

1 本会則の改正は、平成26年4月1日から施行する。

1 本会則の改正は、平成27年4月1日から施行する。

なお、短期大学部学生においては、平成27年度入学生から本会則を適用する。

1 本会則の改正は、2022年4月1日から施行する。

北海道科学大学親交会顕彰内規

(目 的)

第1条 この内規は、北海道科学大学親交会（以下「本会」という。）会則第3条第7号の規定に基づく、顕彰に関する取り扱いについて定める。

(顕彰の種類)

第2条 この内規における顕彰の種類は、次のとおりと

する。

(1) 表 彰

(2) 感謝状

(表 彰)

第3条 本会の正会員が、多年にわたり、特に本会運営上、功績又は功労が顕著なものおよび会長が特に必要と認めたときは、理事会の議を経て表彰することができる。

2 前項の表彰に対し、金一封又は記念品を贈呈することができる。

3 前項の贈呈額は、理事会においてその都度定める。(感謝状)

第4条 本会の名誉会員、賛助会員が、多年にわたり特に本会の運営上、功績又は功労が顕著なものおよび会長が特に必要と認めたときは、理事会の議を経て感謝状を贈呈することができる。

2 前項の感謝状に対し、金一封又は記念品を贈呈することができる。

3 前項の贈呈額は、理事会においてその都度定める。(報告)

第5条 この内規による顕彰は、総会において報告するものとする。

(内規の改廃)

第6条 この内規の改廃は、本会理事会の議を経なければならない。

付 則

1 この内規は、昭和60年6月1日から施行する。

1 この内規の改正は、平成12年4月1日より施行する。

1 この内規の改正は、平成26年4月1日より施行する。

北海道科学大学親交会慶弔金内規

(目 的)

第1条 この内規は、北海道科学大学親交会（以下「本会」という。）会則第3条第8号の規定に基づく、慶弔の取り扱いについて定める。

(慶弔の種類)

第2条 この内規における慶弔金の種類は、次のとおりとする。

1 香料等

2 餞 別

(香 料 等)

第3条 本会の正会員又はその配偶者および学生が死亡したときは、それぞれ2万円の香料を贈るものとする。

2 正会員死亡の場合には、会長名の弔電、供花等を贈ることができる。

(餞 別)

第4条 本会の正会員の役員が退会したときは、次の基準により餞別を贈るものとする。

(1) 役員歴4年未満 2万円

(2) 役員歴4年以上 3万円

(内規の改廃)

第5条 この内規の改廃は、本会理事会の議を経なければならない。

付 則

1 この内規は、昭和60年6月1日から施行する。

1 この内規の改正は、平成12年4月1日から施行する。

1 この内規の改正は、平成26年4月1日から施行する。

2022年10月

合格者・保護者の皆様へ

北海道科学大学

学生支援センター長 佐藤 隆司

ノート型パソコンのご用意について

拝啓 時下ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。このたびは、ご子女が北海道科学大学に合格されましたこと、誠におめでとうございます。学長をはじめ教職員一同、心より歓迎申し上げます。

さて、本学では情報技術（IT）に基づいたインフラを整備した講義棟をはじめ、学内のいたるところでインターネットへアクセス可能なネットワーク対応のモバイルキャンパスを実現しております。そのような環境の中、全学科においてノート型パソコンを活用した教育を展開しております。

入学に際し、家計へのご負担は少くないものと拝察いたしますが、本学の教育方針をご理解いただき、資料1を参考にして、学内で使用するノート型パソコンを個々にご用意いただくようお願い申し上げます。

また、教育に必要なソフトウェアであるMicrosoft社のMicrosoft 365 [ワード、エクセル、パワーポイント等] やウイルス対策ソフトは、大学から無償で提供しております。

なお、大学でノート型パソコンを利用するために入学後、必要なソフトウェアのインストールや大学の環境に合わせた設定を行うセットアップガイダンスを実施する予定です。

講義や演習・卒業研究時にMac非対応のソフトウェアを使用する場合がありますので、MacBookを用意される場合は、エミュレーター等により、Windows11またはWindows10が動作することを必須とします。

このため、機種を選択に関しては、慎重にご判断するようお願いいたします。

[ノート型パソコンの仕様について](#)[-> 資料1 \(1ページ\) へ](#)[ノート型パソコンのセットアップ](#)[-> 資料2 \(3ページ\) へ](#)

※不明点や質問等がありましたら、どのようなことでも構いませんので、お問い合わせください。

ノート型パソコンに関する問い合わせは、下記担当部署へお願いします。

北海道科学大学 事務局 情報技術課 TEL: 011-688-2375 (担当: 西村・山本)

資料 1 ノート型パソコンの仕様について

ノート型パソコンをご用意いただくにあたって、お手持ちのノート型パソコンをお使いになられても構いませんし、家電量販店や通信販売などで販売されているノート型パソコンも多数ございますので、それらの機種を新規にご購入いただき、本学でお使いいただいても構いません。

なお、購入すべき機種等について、ご不明な点がございましたら、担当部署にお問い合わせください。

1. ノート型パソコンの標準仕様

項目	仕様	備考
オペレーティングシステム (OS)	Windows11 / Windows10 (64ビット版)	Windows11または10、Home/Proのどちらかで、64ビット版を選択してください。 ARM版のWindowsについては、ソフトウェア利用等に制限があるため、選択しないでください。
CPU	インテル Core i3 程度以上の性能	遅いCPUを選択した場合は、動作が遅くなるだけですが、極端に遅い場合は問題を起す可能性があります。 情報工学科/建築学科に関しては、インテルCore i5以上とします。
メモリ	8GB 以上推奨	8GB以上であれば、通常の利用においては問題が発生しません。 情報工学科では、授業でアプリケーション開発ソフト等を利用する都合上、16GBを必須とします。 電気電子工学科では、演習で使用するCADソフト等を利用する都合上、8GB以上を必須とします。 建築学科では、CADソフトをインストールする都合上、16GB以上を推奨します。 メディアデザイン学科では、3DCGソフト等の都合上、8GB以上を必須、16GB以上を推奨します。
ハードディスク	240GB 以上 (SSD を推奨)	240GB程度であれば、通常利用においては問題が発生しません。 データ保存容量ですので、SSD容量が240GB以上でも問題が無いこと、性能面からSSDを選択することを推奨します。 情報工学科/建築学科に関しては、SSDを必須とします。
有線 LAN	100BASE-TX 以上 (内蔵/外付)	有線LANが内蔵されていない場合は、別途USB接続等の有線LANアダプターの用意が必須です。
無線 LAN	IEEE802.11 a/b/g/n/ac/ax	学内の無線LAN電波範囲で使用しますので、必須とします。
光学ドライブ	DVD-ROM (内蔵/外付)	セットアップガイドランスでは、USBメモリ等を利用すること、通常は使用しませんので、用意の必要はありません。 診療放射線学科では、講義・演習等で利用することから、外付けタイプ又は内蔵タイプのどちらかを必須とします。
ディスプレイ	12.1 型以上	液晶のサイズは大きいほど情報が多く表示されますので、課題作成等に便利です。ただし、大きいと重量が増える場合が多いため、バランスを考慮してください。
グラフィックカード	・ Nvidia GeForce GTX, RTX シリーズ ・ AMD Radeon シリーズ	建築学科/都市環境学科については、CADソフトを使用することから、どちらかのグラフィックカードを搭載することを推奨し、グラフィックメモリも2GB必須とし、4GB以上を推奨します。 メディアデザイン学科では、AdobeCC、UnrealEngine、MayaLTなどのソフトを使用するため、グラフィックメモリを4GB以上搭載することを推奨します。
カメラ ヘッドフォン・マイク		遠隔授業の実施想定がありますので、カメラが内蔵されている機種を推奨します。 外付けカメラでも問題ありません。 ヘッドフォンとマイクは、内蔵では無く外付けタイプを用意してください。
USB		USBポートには、マウス等の周辺機器を接続するため、少なくとも2ポート以上が必要です。
マウス		本体にタッチパッドがありますが、マウスを使用することで、作業効率が上がります。
LAN ケーブル		有線LAN接続情報コンセントを装備している講義室、実験室もあるため、情報コンセント接続用のLANケーブル(1m程度)を用意してください。
保証		通常は、メーカー1年間保証が付いていますが、パソコンは精密機器ですので、可能であれば延長保証にご加入の検討をお願いします。

2. 性能等について

上記「1. ノート型パソコンの標準仕様」以上の性能を持つ機種をお使いいただければ、学内での使用において問題がないものと考えています。

ノート型パソコンは、大学やご自宅などで持ち運びして使用する場合も多くあることから、小型軽量の機種が適していますが、より高性能や画面の大きいノート型パソコンを用意していただいても問題ありません。

また、重量や大きさも考慮していただき、衝撃を吸収するバッグ等の購入も検討をお願いします。

3. ソフトウェアについて

本学では在學生に Microsoft 社の Microsoft 365 [ワード、エクセル、パワーポイント等]) とウイルス対策ソフトを提供していますので、これらのソフトウェアをご用意される必要はありません。

入学後に実施予定のセットアップガイダンス時に、これらのソフトウェアをインストールするとともに、大学内のネットワークを利用する環境設定を実施します。

4. 自宅でのインターネット接続環境について

大学内では、有線・無線のどちらもインターネット接続ができる環境を整備していますが、自宅においてもインターネット接続環境を整備するようお願いします。

大学の一部講義においては、2023 年度以降も遠隔授業を実施することがあります。

5. サポート体制について

入学後、パソコンが正常に動作しなくなった場合は、学内に設置(G 棟 1 階)していますノート PC サポート室に相談し、アドバイスを受けることができます。

ただし、ハードウェアの故障等では、各自で購入元にお問い合わせいただき、修理を行っていただくことがあります。

6. MacBook の使用について

学内で利用しているソフトウェアおよびシステムは、Windows での動作を前提としているため、基本として Windows ノート型パソコンを用意してください。

なお、MacBook を利用する場合には、エミュレーター等により、MacBook で Windows10(64bit)か Windows11(64bit)が利用できる状態であることを必須とさせていただきます。

なお、エミュレーター上の動作では、システム及びソフトウェアが正常動作するかは、各メーカーでの動作保証がされていないため、メーカーからのサポートを受けられない場合があります。

Windows と同様にノート PC サポート室で対応いたしますが、MacBook の場合は購入した店舗等への問合せを第一の対応とさせていただきます。

以上のことを踏まえ、MacBook を使用される場合は、事前に担当部署までご連絡いただき、セットアップガイダンス前までにエミュレーター及び Windows のインストールを行い、設定を終了させておいてください。

また、エミュレーターで使用する Windows のライセンスについても必要となりますので、メーカー等に確認のうえ、各自で事前に購入等のご用意をお願いします。

義肢装具学科においては、MacBook を使用すると講義で使用するソフトウェアの機能に一部制限が生じるため、WindowsPC を用意するようお願いします。

資料2 ノート型パソコンのセットアップ

講義等でノート型パソコンを活用するため、入学者全員に対し、学内のネットワークやプリンタ利用設定、ソフトウェア等のインストールを行うセットアップガイダンスを実施します。

このセットアップガイダンスでは、一般的な情報倫理講習や大学メールアドレスの配付、学内で使用するユーザ名・パスワードの配付およびノート型パソコンの設定を行います。

<p>ガイダンスの前 にしておくこと</p>	<p>パソコンの電源を入れ、Windows が使用できる状態まで、各自で終了させておいてください。登録するユーザ名（ユーザアカウント）は、半角英数字 8 文字程度にしてください。（例：tanaka、suzuki など）</p> <p>なお、Windows11 Home エディションの場合、Microsoft アカウントが必要となりますので、ご注意ください。</p> <p>セットアップガイダンス時に大学で契約している Microsoft 社の Microsoft365 をインストールしますので、Microsoft Office がインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。</p> <p>ガイダンス時に大学で契約しているウイルス対策ソフトをインストールしますので、継続して使用しないウイルス対策ソフトがインストールされている場合、アンインストールを行ってください。（既に契約をしている等、継続して利用する場合は、そのままご使用ください）</p>
<p>セットアップ 内容予定</p>	<p>情報倫理講習 プリンタ設定 Adobe Acrobat Reader のインストール Microsoft365 (Word、Excel、PowerPoint 等の Office 製品) のインストール ネットワーク設定 ウイルス対策ソフトのインストール 電子メール設定</p>
<p>ガイダンス 日 時</p>	<p>セットアップガイダンス日時につきましては、手続き完了後に送付される資料を確認願います。</p>
<p>ガイダンス 持 参 品</p>	<p>ノート型パソコン本体 / AC アダプター / LAN ケーブル (ストレート 1m 程度) / 取扱説明書等 / 筆記用具</p> <p>ネットワークに接続する作業がありますので、有線接続に必要な USB 機器がある場合は、必ずお持ちください。</p>

(注) 当日までにノート型パソコンを用意できなかった場合には、別日程でセットアップガイダンスを実施いたします。（別日程については、入学後に学内の掲示等にてご案内いたします）

また、納期が未定等でノートパソコンが手元に無い場合でも「ノートパソコンセットアップガイダンス」では、メールアドレスを配付しますので、出席するようにしてください。

2023年3月吉日

保護者各位

北海道科学大学
学生支援センター長 佐藤 隆司

自動車通学と社会のルールについて（お願い）

謹啓早春の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度はお子さまのご入学を心からお祝い申し上げます。

さて、車社会といわれて久しく、学生生活の中で自動車を使用する機会も増加の一途をたどっております。本学ではこの現実を踏まえ、学生の通学の利便性を考慮し自動車による通学を登録制にして認めております。交通事故は、加害者、被害者を問わず悲惨な状況が発生します。志半ばで勉学を断念することのないように、従前にも増して交通安全に関する啓発活動を行うことにしておりますが、ご家庭におかれましても常に安全運転を心がけ、助手席・後部座席の同乗者は必ずシートベルトを着用すること、スピードの出し過ぎや無理な追い越し等の無謀運転、飲酒運転、飲酒運転ほう助（飲酒を勧める、酒類の提供、飲酒を知らず知らず運転させる、また、その車に同乗する、車両の提供等の行為）は絶対にしないこと。特に、車等のスピードを抑え、車間距離は十分に保つこと等、安全運転に対する格段の注意喚起をお願い申し上げます。

また、親元を離れて大学周辺のアパート等で「ひとり暮らし」をしている学生の生活マナーに関する指摘が大学に寄せられています。大学では、ゴミ出しに関するルールの遵守、迷惑（路上）駐車禁止および深夜の騒音防止等について、ガイダンスで学生に強く指導しておりますが、「自分ひとりぐらい」という安易な行動から、これらのマナー違反が指摘されています。さらに、違法薬物や危険ドラッグに手を出す、人を傷つける、飲酒や速度超過の無謀運転を繰り返すなど、新聞等に大きく取り上げられることには意識が働いても、ルール違反を軽く考える人が増えているように思われます。万引きをする、他人の自転車を盗んで乗り捨てる、自転車を人にぶつけてもそのまま立ち去る、SNS等における根拠のない書込みやプライバシーを無視した画像を投稿する（人権侵害等の違法行為）など、いずれも明らかに犯罪であるにもかかわらず、事の重大さに気がついていない人がいます。「つい、うっかり」「これくらいは」「面白半分」といった安易な動機であっても、ルール違反は許されるものではありません。

学生であることに甘えることなく社会の構成員であり、社会のルールを守る義務と責任があることを、今一度、ご家庭においても話題に取り上げていただき、ご指導くださいますようお願いいたします。

最後に、2023年度が健康で実り多い有意義な年となりますよう念願しております。

敬具

新入生の皆様へ

北海道科学大学
学生課

JR北海道バスの運行時刻について

2023年度定期便バスの運行時刻は下記のとおりとなりますのでお知らせいたします。

4月3日(月)から6日(木)はガイダンス期間ですので、非常に混雑します。時間に余裕をもって通学するようにしてください。

なお、時刻の前に「S」が付いている表記は「スクール便」のことです。手稲駅北口において、スクール便と一般便の乗り場が異なりますので、下記の地図でバス停を確認してください。

また、スクール便の時刻は状況を鑑みて適宜変更になります。学生情報サイトや掲示板等に掲載しますので随時ご確認ください。

【行き】北海道科学大学行きバス時刻 <2023.4/1~ >

系統	星置駅発	手稲駅北口発		地下鉄宮の沢駅前発
	手85	循環手48	手85	宮79
行先	手稲駅北口		星置駅	北道科学大学
経由	北海道科学大学			新発寒5条2
月曜 ～ 金曜	6		47	47
	7		30 45	38 55
	8		00 S08 15 S22 S29 S35 36 S40	S12 15 55
	9	30	10 40	33 35
	10	30	10 40	18 25
	11		10 40	25
	12	02	10 40	30 25
	13		10 40	25
	14	25	10 40	35 25
	15		10 40	35 25
	16	25	10 40	35 12 57
	17		05 28 48	27
	18		05 28 48	12 50
	19		15 50	40
20		25	40	
21		06 45	40	
22		26		

【帰り】北海道科学大学発バス時刻 <2023.4/1~ >

系統	星置駅行	手稲駅北口行		地下鉄宮の沢駅前行
	手85	循環手48	手85	宮79
行先	星置駅	手稲駅北口		地下鉄宮の沢駅前
経由	北海道科学大学			新発寒5条2
月曜 ～ 金曜	6		27 43 57	11 51
	7		09 15 28 40 55	00 07 24 44
	8		10 25 46	07 35
	9	43	20 50	43 15
	10	28	20 50	43 06
	11		20 50	06
	12	40	20 50	15 26
	13		20 50	36
	14	45	20 50	38 36
	15	45	20 50	56
	16	45	S15 20 50	38 S26
	17		15 38 58	16
	18		15 38 58	16
	19		25	16
20		00 35	16	
21		16 55		
22		36		

◆乗車時間

◎手稲駅北口→北海道科学大学
約10分(運賃200円)

◎地下鉄宮の沢駅前→北海道科学大学
約30分(運賃300円)

赤字時間帯
(スクール便)
バス停

JRバス一般便
「北海道科学大学」行
3番バス停



入学生の皆様へ

北海道科学大学
保健管理センター長 櫻井 秀彦

新型コロナウイルス感染症について（お知らせ）

昨今の感染状況からは、未だに終息の気配がみられず、本学では引き続き、必要な感染防止対策を講じたキャンパスライフを提供できるよう取り組んで参ります。

入学生の皆さまにおかれましても、感染予防に努めてくださいますようお願いしたく、以下の行動を推奨します。

記

1. 感染対策について

- ・登校・外出前に体温を測定してください。
- ・マスクは基本的な感染防止対策として重要です。人との距離が確保できない場合はマスクを着用してください。
- ・石鹸によるこまめな手洗いやアルコール系消毒液による手指の消毒を行ってください。
- ・人と人との距離をとってください。（目安として1m）
- ・室内ではこまめに換気を行ってください。
- ・飲食の際は、短時間で済ませ、会話の時はマスクを着用しましょう。飲酒は感染リスクを高めるため、同席だけの場合も十分な注意が必要です。
- ・新型コロナワクチン未接種である場合は、可能であれば接種をお勧めしています。また、接種後も感染対策には十分に注意してください。

2. 新型コロナウイルス感染症の感染及び感染が疑われた場合について

体調不良や周囲の感染状況から登校を迷う場合は、[登校判断のフローチャート](#)を参考に行動してください。

※登校判断のフローチャートは、[北海道科学大学COVID-19新型コロナウイルス感染症に関する特設ページ](#)に掲載しています。

なお、社会情勢を踏まえ、学内ルールは適宜変更しており、変更があった場合はガイダンス等で改めてお知らせします。

3. 問い合わせ先

北海道科学大学 学生課 医務室

開室時間 平日8:30~17:00

TEL: 011-688-2319 E-mail: imushitsu@hus.ac.jp

<参考>

- ・北海道科学大学COVID-19新型コロナウイルス感染症に関する特設ページ
<https://www.hus.ac.jp/info/activity/covid-19.html>